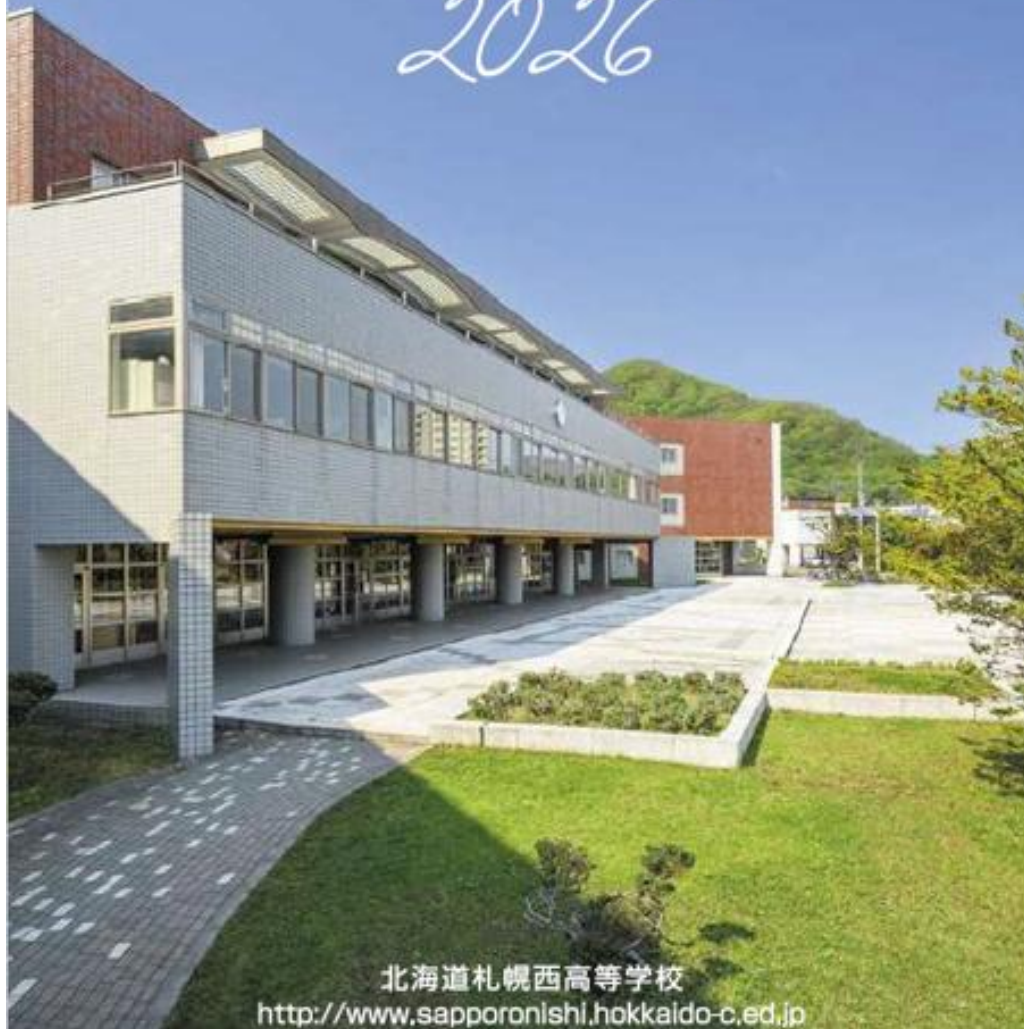


Hokkaido Sapporo Nishi High School

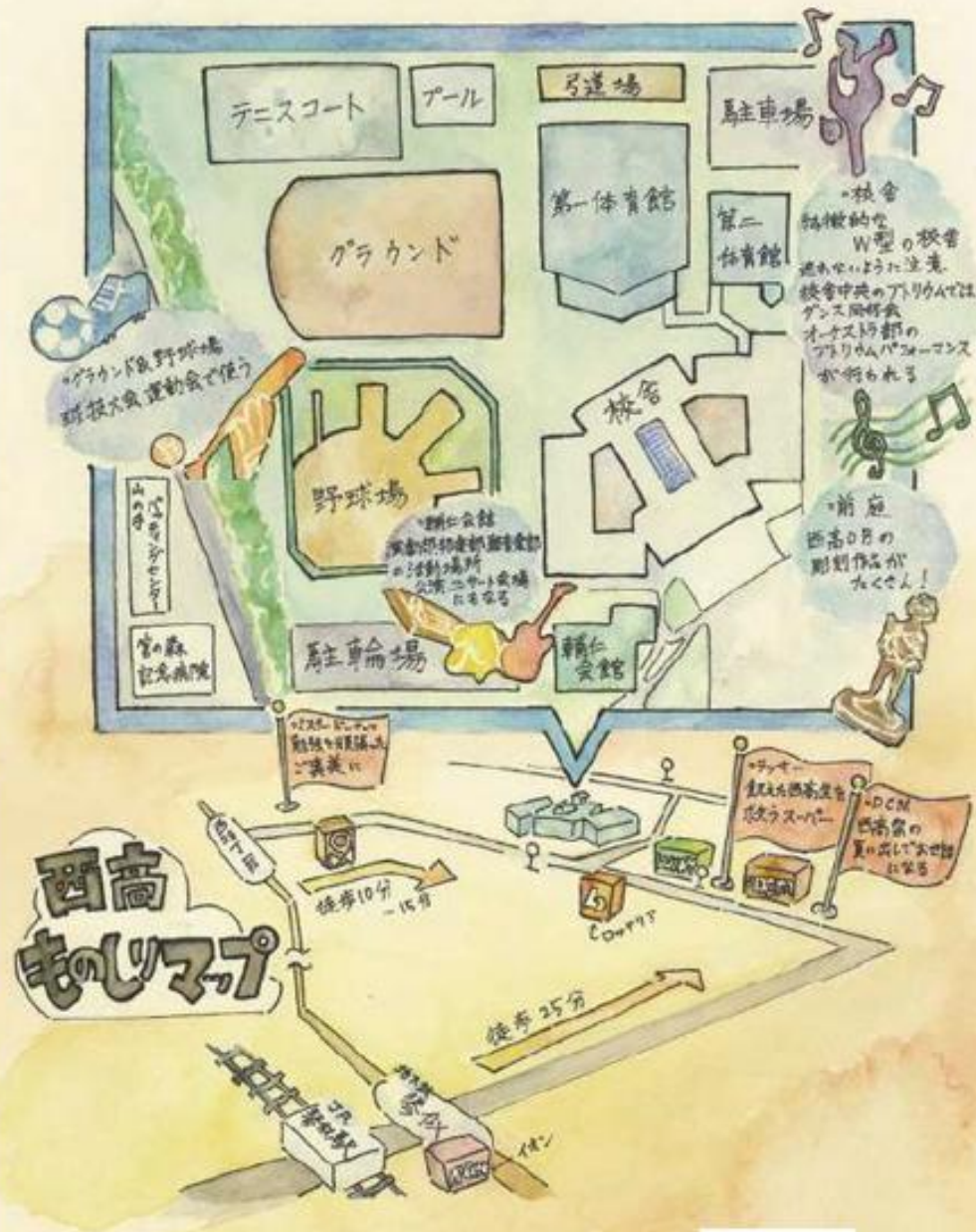
大好き西高

2026



北海道札幌西高等学校

<http://www.sapporonishi.hokkaido-c.ed.jp>



北海道札幌西高等学校

〒064-8624 札幌市中央区宮の森4条8丁目1番地

TEL 011-611-4401 / FAX 011-611-4403

【交通のご案内】

地下鉄東西線「西28丁目」下車 徒歩15分

JR北海道バス/西21、循環西20、循環西21、等40、等46「西高駅前」下車 徒歩2分



在校生が語る 西高 座談会



3年5組
よしだ やまと
吉田 優さん
(札幌市立徳明中学校出身)
サッカー部 部長



3年1組
もりおか すずな
森本 紗月さん
(札幌市立鈴蘭中学校出身)
女子バスケットボール部 部長



3年8組
こにし さやか
小西 紗雪さん
(札幌市立月寒中学校出身)
ダンス同好会



2年3組
おかわ ようた
小川 陽大さん
(札幌市立徳明中学校出身)
生徒会長



西高の魅力は？

吉田
西高の魅力は、自由な校風です。自由といってもそれぞれの自律心のもとで成り立っているものなので、社会に出たときにとても役に立つと思います。また、フレンドリーな先生方もとても魅力です！勉強や他のことでの悩み事を相談にのってくれるので、安心して学校生活を送れると思います！

森本
西高の魅力はメリハリがあり、やるときは全力でやることだと思います。行事、部活動、勉強それぞれに全力で取り組んでいます。そういった環境にいと、様々なことに挑戦してみたいという気持ちになり、これまでにない新しい経験を積むことができると思います。私自身もそのようなモチベーションの高い人たちに囲まれた環境の中で良い刺激を受けながら、成長できていると感じています。このように周りがたくさん刺激をもらって充実した高校生活を送ることができると思います。

小西
行事の種類が多く、行事ごとにクラスが一丸となり、全力で楽しめることだと思います。西高には、運動会、西高祭、体育大会、炊事遠足など様々な行事があり、特に一番盛り上がる西高祭では朝早くから夜まで行燈をついたり、バザーの準備をしたり、最高に楽しい行事です。クラスの仲も深まり、思い出に残ります！また、西高生は「やることはやる やるときはやる やるだけやる」という西高精神に従って勉強にも全力で取り組むので、周りの仲間刺激を受け最高の環境で勉強することができます。

小川
やはり他校と比べて自由度が高いところだと感じます。しかし自由には責任が伴い、自由と好き放題を履き違えてはいけません。ですが、行事もたくさんあり、メリハリのついた学校生活があるところが魅力です。特に行事は前期にたくさんあり、気づいたら半年終わっていたりします。また、西高には西高生という魅力もあります。西高生は試験期間になったら自然と勉強モードに切り替えたり、行事は思い切り楽しんだりなど切り替えがすごいです。この雰囲気は他校では味わえないと思います！

高校の勉強は大変？

吉田
大変な気がします。登下校にかかる時間が長くなり、部活動に入る人はもっと時間がなくなってしまい、勉強する時間が少なくなってしまうと思います。でも、スキマ時間を活用するなど、時間を有効活用すると授業についていけると思います！それでも授業についていけないときは先生を頼りましょう！西高の先生方はわからないところを丁寧に教えてくれます！自分にあった勉強方法を確立する来ていいと思います。私の場合、部活動に所属していたため、朝早く学校に来て自習をし、放課後部活のない日は学校に残って自習をしました！ぜひ、参考してみてください！

森本
中学の頃よりも数段階難易度が上がり、進度も速いので大変だと思うことは多くあります。しかし、わからないところがあっても親身に質問に答えてくださる先生方がいたり、一緒に考えてくれる友達がいりるので安心してく

ださい。私も自分に合った勉強法について悩む時期がありましたが一緒に学び高め合う友達存在が大きく、今では前向きに頑張ることができています。

小西
定期テストだけでなく、毎日のようにある小テストや模試、提出物などやるのが本当に多くて、私は西高に入ってから最初のころはなかなか追いつけず悩んでいた時期もありました。ですが、高い学習意欲を持った人がたくさんいるので頑張ろうという気持ちになって、今は楽しく勉強できています。また、西高には悩んでいるとき、相談に乗って下さり、私たちの進路実現のためにサポートしてくださる先生方がいて、つらい時も乗り越えることができています。

小川
中学校とは難易度も量も比べ物にならないと思います。友達と協力したり目標を立てたりしていかないと中学校のようにはいきません。勉強方法は人それぞれで、塾を中心に勉強したり、学校を中心に勉強したりと様々です。ですが、せっかく西高に入ったのなら授業をしっかり受けることはすごく大切な役に立つと思います。もちろん学校で放課後に自習することもでき、友達と勉強はモチベーションも上がると思います。

部活動は楽しい？

吉田
めっちゃ楽しいです！私が所属するサッカー部は、雰囲気よく練習をしています。練習メニューを自分たちで考えて、チームの課題を解決するための練習を日々行っています！学年問わず仲が良いため、先輩に勉強のアドバイスをもらえたり、部活以外の良いこともあります！勉強のやる気が出ないときなど、部活のために学校に行っている日もありました。去年、サッカー部は選手権札幌支部予選を勝ち抜き、札幌市内の公立高校で唯一全道大会に出場しました。私立高校相手に負けずに日々頑張っています！部活での思い出は今後の人生にかけがえのないものになると思います！

森本
私はバスケットボール部に所属しています。部活動では普段の学校生活だけでは得られない楽しさや学びがあります。私は良い仲間と出会い、ともにいろいろな経験をしながら恵まれた環境で部活動を行うことができ、充実した高校生活を送ることができました。部活動は自分の全力を出し切れるところ、一緒に頑張る仲間を見つけれるところだと思うので自分のやってみたい部活を探してぜひ入ってほしいです。

小西
私はダンス同好会に所属しています。学祭前は毎日のように練習があったりと大変なこともたくさんありますが、ダンス同好会の発表の場であるアクトバが本当に楽しくて、達成感を感じられてやってよかったと思います。また、ダンス同好会は部員の仲がとてもよく、みんなでのお泊りをしたりさん遊びに行ったりみんなのおかけで充実した毎日を送れています。もちろん、勉強との両立が大変だと思うこともありですが、大変だからこそ、時間を有効に使う工夫をしたり部員同士で教え合ったり、みんなと協力して頑張れています！

小川
やりがいがあると思っています。西高にはたくさんの部局同好会があり、西



高生の多くが何かしらの部活に所属しています。自分に合う楽しめる部活を選ぶのがいいと思います。クラスでの仲間とは違った仲間との活動はきっと自分の中に大きな成長をもたらすと思います。

西高で待ってます！

吉田
西高では、西高だからこそ経験できる行事、部活、日常生活がたくさん詰まっています！いまは勉強でつらいかもしれませんが、そのつらさを超えるような西高校生活が待っていると思います。応援しています！

森本
西高では行事、部活動、勉強といった様々な場面で充実した高校生活を送ることができ、西高に入ってから良かったと思える素敵な学校です。今、高校生活や受験に不安を抱えている方も多くいると思いますが、このパンフレットを読んで少しでも西高の生活を楽しみにしてくれたら嬉しいです。応援しています。

小西
私は西高に入ってから本当に良かったと思っています。西高に入っている人々と出会って、いろんな経験ができて、毎日充実していて楽しいです。きっと西高で過ごす3年間は一生の忘れられない思い出になると思います。受験期は大変なことかもしれませんが最高の学校生活が待っているの頑張ってください！応援しています！

小川
西高には本当にいろんな仲間や先生がいて、いろんな人と関わることができ、かけがえのない高校生活を送ることができると思います。今の時期勉強は辛いかもしれないけど、ここで頑張頑張って頑張ってほしいです！西高の3年間は一瞬で終わるけれども色濃い3年間になると思います。来年西高で待ってます。ファイト！



日本のリーディングハイスクールを目指して

～創造性・独創性を育み、グローバル人材を育む教育活動～

本校の創立にあたって初代校長 善波 功は、北海道の小天地を目標とするのではなく、全国屈指の学校を目指していました。

現在も、その志を引き継ぎ、日本のリーディングハイスクールを目指して時代に応じた様々な教育活動に取り組んでいます。



第37代校長 相馬 利幸

アドミッション・ポリシー

本校は、1913年(大正2年)に北海道庁立第二札幌中学校として開校し、1950年(昭和25年)に男女共学の北海道札幌西高等学校と改称しました。来年の2026年(令和8年)には、創立114周年を迎える道内屈指の伝統校です。

校訓「自由 自律 叡智 創造」や西高実行精神「やることはやる やるときはやる やれるだけやる」のもと、自由闊達な校風を受け継ぎ、視野を広げ、豊かな人間性を育む様々な教育活動を推進して、多くの優れた人材を我が国のみならず世界に輩出してきました。

本校では「深く、しっかりと学び」を実践し、幅広い教養と将来の研究活動の基礎となる学力の定着を図り、持続可能な社会の構築に強い意志を持ち、リーダーシップを発揮して社会変革を担っていく人材の育成を目指した教育活動を推進しています。

そのため、次のような生徒の入学を期待しています。

【求める生徒像】

- ◆学業、人物ともに優れ、将来の夢や希望を実現させようとする強い意志がある生徒
- ◆旺盛な知的好奇心を持ち、自らの能力を活用して社会に貢献しようとする高い志をもっている生徒
- ◆国際交流や国際理解に強い関心を持ち、次世代を担うグローバル人材に必要とされる資質・能力を高めたい生徒

カリキュラム・ポリシー

西高スタンダード「深く、しっかりと学び」の推進

幅広い教養、将来の研究活動の基礎となる学力の定着を図ります。視点で学習の深淵を極め、高い知性を備え、未知の状況にも対応で

「総合的な探究の時間」における探究活動

教科の枠を超えて、自分の追究したいテーマを設定して自由に「探究」していきます。校外への実地調査や取材、外部講師を招いてのレクチャーなど、深く思考する「探究リーダー養成研修」として、東京の企業を3社訪問しました。



第1学年の様子(R7年度)



第2学年の様子(R7年度)



第3学年の様子(R7年度)



探究リーダー養成研修(東京(R6年度))

「創造性・独創性を開花させる教育活動」の推進

- 国際社会で活躍している方による講演会の実施
 - 遠路講演会「著名な大学教授の講演(R6:金沢大学「自分なりにがんばりたい、でも踏み出せない」～そんな失敗が怖いすべての若者たちへ～)」
- 高大連携プログラム「科学技術系人材育成プログラム」
 - 北海道大学研究室訪問
 - 科学に関する特別講義



遠路講演会(R6年度)

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業で開発したプログラムなどを活用し、

- 高大連携「医療系人材育成プログラム」
 - 医学セミナー → 札幌大&旭医大の講師による講演
 - 地域医療体験活動 → 旭医大と連携した病院実習

西高グローバル・エデュケーション

「グローバルな視野を育成する教育活動」の推進～R6年度 海外研修参加者24名

海外セミナーの開催や外国人研究者による講演会等を行うとともに、様々な海外研修への参加や海外留学を通じた国際交流を推進するなどグローバル人材の育成に取り組んでいます。



アイルランド研修(R6年度)

- アイルランド研修の実施(参加生徒15名)
 - 滞在11日間で、現地高校の授業体験や大学訪問、博物館・世界遺産等での研修実施
- シンガポール研修の実施(参加生徒9名)
 - 5日間にわたってアジアNo.1の大学NUSキャンパスツアー、日系企業見学、SDGs探究学習等を実施
- 海外セミナーの開催実績
 - フィンランド駐日大使、アイルランド駐日大使来校(R6)
- 西高生国際交流の派遣実績(主な事業)
 - 北海道・アルバータ州高校生交換留学事業
 - ヒタテ留学Japan日本代表プログラム(R4～1名)
- その他の活動
 - 「Global Studies Program」参加
 - 「まちなかEnglish Quest in 北大」参加

グラデュエーション・ポリシー

【育成を目指す資質・能力】

卒業までに、次のような人材になることを求めて日々の教育活動を行っています。

- ◆創造性や独創性にあふれ、高い知性と豊かな情操、強い志を兼ね備え、持続可能な社会の実現にリーダーシップを発揮できる人材の育成
- ◆多様化した国際社会で主体的・協働的に生きる資質を身に付けた次代を担う人材の育成

本校では、国や道からの支援や西高の支援団体である「一般財団法人札幌西高会」、「輔仁会」、「PTA」、「後援会」等からの支援も受けており、毎年、生徒の学習活動や諸活動に取り組みやすい学習環境をつくるよう努めています。西高に入学して、将来、日本のみならず、世界で活躍する人材となる素養を身に付けましょう。



メディカル講座(R6年度)

国際社会で通用する、高度な素養を備えた人材の育成に取り組んでいます。

- 理数系コンテスト等への参加
 - 科学の甲子園北海道決勝大会出場
 - 物理チャレンジ&化学グランプリ

「やることはやる」

絶対あきらめない!西高魂

大学合格は越えるハードルの一つ、その先の未来を描こう!

令和7年度入試【大学合格者数】

国公立大学 236名 (うち現役181名)			
北海道大学	76(63)	東京大学	2(1)
小樽商科大学	23(20)	お茶の水女子大学	1(1)
北海道教育大学	7(7)	東京芸術大学	1(1)
札幌医科大学(医学)	2(1)	埼玉大学	3(2)
札幌医科大学(保健)	4(4)	横浜国立大学	4(3)
公立はこだて未来大学	2(1)	静岡大学	3(3)
室蘭工業大学	5(4)	金沢大学	1(1)
旭川医科大学(医学)	3(2)	名古屋大学	1(0)
千歳科学技術大学	13(7)	京都大学	3(2)
札幌市立大学	2(2)	奈良女子大学	1(1)
弘前大学	4(3)	大阪大学	5(2)
東北大学	8(6)	神戸大学	5(4)
一橋大学	2(1)	九州大学	1(0)
東京科学大学	5(2)	東京都立大学	6(6)
筑波大学	3(3)	など	
千葉大学	11(9)	(うち国公立大学 医学科 6(3))	

※()内は現役合格者数

私立大学 426名 (うち現役280名)			
北海学園大学	38(27)	中央大学	40(23)
北星学園大学	1(1)	法政大学	38(20)
北海道科学大学	40(30)	学習院大学	1(1)
北海道医療大学	10(4)	成蹊大学	3(2)
天使大学	13(11)	成城大学	4(4)
鶴岡学院大学(獣医)	1(1)	武蔵野美術大学	4(3)
早稲田大学	20(18)	津田塾大学	1(1)
慶應義塾大学	2(0)	明治学院大学	4(4)
上智大学	2(2)	芝浦工業大学	8(5)
東京理科大学	9(4)	日本大学	5(2)
明治大学	37(25)	同志社大学	13(7)
青山学院大学	3(1)	関西学院大学	8(5)
立教大学	12(9)	立命館大学	19(12)
国際基督教大学	1(1)	関西大学	12(8)
		など	

※()内は現役合格者数

多彩な分野で才能を発揮!わが西高の先輩たち (敬称略)



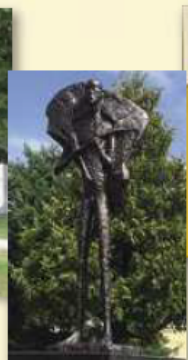
佐藤忠良作「蒼穹」



本郷新作「鷹を抱く女」



山内壮夫作「家族」



本田明二作「けもの背負う男」



笠井誠一作「水差しとかりんとあけびのある静物」

〔二中8期〕
坂本 直行(画家、「六花亭」の包装紙のデザインなど)
本郷 新(彫刻家、本校所蔵「鷹を抱く女」)
〔二中9期〕
山内 壮夫(彫刻家、本校所蔵「家族」)
〔二中14期〕
佐藤 忠良(彫刻家、本校所蔵「蒼穹」)
〔二中15期〕
伊福部 昭(作曲家、「ゴジラ」のテーマ曲など)
船山 馨(小説家、吉川英治文学賞受賞、著書「石狩平野」など)
〔二中21期〕
本田 明二(彫刻家、本校所蔵「鶴仁会職員脱走記念碑」)
〔二中夜1期〕
高橋 授一郎(小説家、芥川賞受賞、著書「仲子」など)
〔二中32期〕
品田 雄吉(映画評論家、元多摩美術大学名誉教授)
〔西高1期〕
笠井 誠一(画家、本校所蔵「水差しとかりんとあけびのある静物」)
森本 正夫(経済学者、元北海道学理事)

〔西高3期〕
内山 斉(元読売新聞グループ本社代表取締役社長)
〔西高5期〕
李 板成(小説家、芥川賞受賞、著書「ゆづり草」など)
〔西高7期〕
蛇川 忠輝(元コタ自動車副社長、元日野自動車会長)
長瀬 清(元北海道医師会会長)
〔西高8期〕
川村 隆(元日立製作所会長・社長)
〔西高9期〕
大和田 榮治(数学者、元北海道薬科大学学長)
〔西高10期〕
山内 亮史(教育社会学者、元旭川大学学長)
横路 李弘(元衆議院議員、元北海道知事)
〔西高11期〕
新川 詔夫(元北海道医療大学学長)
〔西高12期〕
上出 洋介(オーロラ研究家、元名古屋大学名誉教授)
三郎 安紀子(声楽家、北海道二期会理事長)
長沼 修(元札幌市代表取締役社長、元北海道放送社長)

〔西高16期〕
長沼 昭夫(元(株)きのこ代表取締役会長)
〔西高20期〕
中田 昌樹(指揮者)
〔西高24期〕
田中 裕子(女優)
成毛 真(元日本マイクロソフト社長)
〔西高26期〕
有末 真哉(元三井生命(現大東生命)会長・社長)
〔西高30期〕
須藤 寿(北海道経理士会会長)
〔西高31期〕
谷村 志穂(小説家、著書「海潮」)「星屑(ない)のいも(ない)の道(ない)」など)
〔西高34期〕
水口 哲也(ゲームクリエイター、「セガラリーチャンピオンシップ」など)
〔西高45期〕
高谷 好位置(恒一)
(音楽プロデューサー、元日本音楽著作権協会(JASRAC)の代表)
(音楽プロデューサー、元日本音楽著作権協会(JASRAC)の代表)



東京大学 文科三類 1年生
中嶋 莉緒さん(福井野中学校出身)

大学生生活がスタートした今、ふと高校時代を振り返ってみると、あの3年間がどれほど充実していたと感じます。そして、そんな西高での高校生活で自分が一番良かったと思っているのは、人との出会いです。西高には毎年個性あふれる人々が集まってくる。しかし、みんなに共通しているものがあります。それは、「やる気」の精神を持っていることです。普段は何気なく過ごしているようにみえますが、部活や試験、行事のことになると人々が変った様に真剣に取り組む始末です。そんなみんなの姿があったからこそ、自分も受験や部活に最後まで本気で向き合えたのだと思います。仲間と切磋琢磨して努力する経験はここでしか得られないとても大切なものです。もちろん楽しいことばかりではありません。辛いこと、苦しいこともたくさん皆さんを待ち受けているでしょう。ですが心配しないでください、そんな時には頼れる先生方もいます。西高の先生は生徒に対してとても親身に寄り添い、成長の手助けをしてくれます。自分はもう一度高校生活を送れるとしても絶対に西高での生活を選びます。そのぐらいこの学校のことが大好きです。そんな西高で、皆さんがまだ見ぬ仲間たちと、最高の西高を満喫してくれることを心の底から願っています。受験ファイト!



一橋大学 商学部 1年生
半谷 大和さん(小樽市立留置台中学校出身)

大学生になった今、改めて高校生活を振り返ってみると、いい意味でとても忙しく充実していたと感じます。そして、そんな西高での高校生活で自分が一番良かったと思っているのは、人との出会いです。西高には毎年個性あふれる人々が集まってくる。しかし、みんなに共通しているものがあります。それは、「やる気」の精神を持っていることです。普段は何気なく過ごしているようにみえますが、部活や試験、行事のことになると人々が変った様に真剣に取り組む始末です。そんなみんなの姿があったからこそ、自分も受験や部活に最後まで本気で向き合えたのだと思います。仲間と切磋琢磨して努力する経験はここでしか得られないとても大切なものです。もちろん楽しいことばかりではありません。辛いこと、苦しいこともたくさん皆さんを待ち受けているでしょう。ですが心配しないでください、そんな時には頼れる先生方もいます。西高の先生は生徒に対してとても親身に寄り添い、成長の手助けをしてくれます。自分はもう一度高校生活を送れるとしても絶対に西高での生活を選びます。そのぐらいこの学校のことが大好きです。そんな西高で、皆さんがまだ見ぬ仲間たちと、最高の西高を満喫してくれることを心の底から願っています。受験ファイト!



旭川医科大学 医学部医学科 1年生
中川 智恵子さん(陸明中学校出身)

西高は最高の学校だと思います。勉強を頑張っている人、部活に全力で取り組んでいる人、友達と楽しく遊んでいる人などいろいろな人がいますが、西高ではどんなことでも自分のやりたいことに挑戦できる環境があります。勉強や進路面では先生たちが手厚くサポートしてくれるし、行事やイベントはたくさんあって最高の思い出を作ることができます。また、海外留学や探究活動、大学の先生からの講義などもあって、いろんなことにチャレンジしながら自分のやりたいことを見つけることもできます。いろんな人と接したり、体育でみんなと一緒に運動したり、運動会や学祭でクラス一丸となって一つのものを作り上げたりするのは高校で終わってしまします。大学では仲の良い友達と講義を受けたり部活をしたりするだけなので、高校生のうちにできることを全力で楽しんで欲しいです。私は西高で最高の友達と先生に出会って充実した3年間を送ることができました。西高での3年間は本当に楽しくてあっという間です。皆さんも、ぜひ最高の高校生活を送ってください!

「やるときはやる」西高生 勉強の極意

授業と探究の相互作用で探究者を育てる

学習・探究活動

教科の授業と探究活動での学びが互いに作用し合うことで、生徒の学び力や意欲が一層高まり、自ら学び続ける姿勢が育まれます。本校ではその両方を充実させる教育課程が組まれています。

①質の高い学びを叶える65分授業

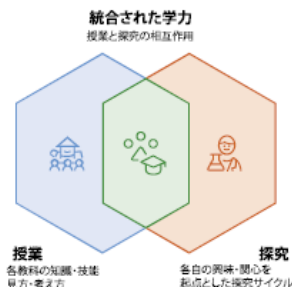
1年間を前期・後期に分け、月曜日から金曜日まで65分×5時間の学びの場を用意しています。65分の授業を行うことで、50分授業ではできなかった「もう少し」に取り組む、深い学びを実現します。

②問いに向き合い考え抜く力を育てる授業

授業は単なる知識の伝達にとどまりません。教師からの問いや、生徒自身が立てた問いにじっくり向き合い、深く思考する力を育みます。ペアワークやグループワークといった協働的な学びを通じて理解を深める場面も多く取り入れています。さらに、基礎・基本の定着を図るため、週末課題や単元テストにも取り組んでおり、これらを日々積み重ねていくことで、学びの土台をしっかりと築いていきます。

③興味・関心の解像度が高まる探究活動

探究では「自走する探究者」を目指す姿としています。その姿に向かうため、学年ごとに段階的な目標を設定し、生徒一人ひとりが興味関心や社会の課題、違和感(モヤモヤ)などを起点に問いを立て、仮説検証を繰り返しながら自らの探究を深めていきます。この過程では、教科で得た視点や考え方を活かしながら、本質を見抜く力を養います。



教育課程

◎1・2年生で、各教科の基礎・基本を確実に身に付けます。

◎3年生で、類型および多様な選択科目の設定により、各自の進路に応じたより深い学習を行います。※点線囲み部分は選択科目です。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年生	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ	美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	総合的な学習の時間	土曜講座														

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
2年生	論理 国語	古典 探究	公共				地理探究 日本史探究 世界史探究				地学 基礎		数学Ⅱ	数学B	英語Ⅰ 数学C		体育	保健	音楽表現 表現Ⅱ 表現Ⅲ 表現Ⅳ		英語コミュニケーションⅡ					論理・ 表現Ⅱ		情報Ⅰ	総合的な 学習の 時間				

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
3年生文型	論理 国語	古典 探究	地理探究		発展地理		日本史探究		発展日本史		発展数学Ⅰ		数学 確率探究		化学 研究		化学 研究		生物 研究		生物 研究		体育	英語コミュ ケーションⅢ		論理・ 表現Ⅲ		発展 情報		大学 進学	
			世界史探究		発展世界史		芸術Ⅰ 倫理		芸術Ⅱ 倫理		芸術Ⅲ 倫理		化学 研究		生物 研究		生物 研究		化学 研究		化学 研究										
			倫理		発展倫理		芸術Ⅳ 政治・経済		芸術Ⅴ 政治・経済		芸術Ⅵ 政治・経済		化学 研究		生物 研究		生物 研究		化学 研究		化学 研究										
			政治・経済		発展政治・経済		芸術Ⅶ 政治・経済		芸術Ⅷ 政治・経済		芸術Ⅸ 政治・経済		化学 研究		生物 研究		生物 研究		化学 研究		化学 研究										

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
3年生生理型	論理国語	古典探究	地理探究		日本史探究		世界史探究		数学Ⅲ		数学Ⅰ	数学課題探究		物理				化学				体育		英語コミュニケーションⅢ				倫理・表現Ⅲ		LW		
			倫理・発展政治・経済	発展公共	数学Ⅲ発展探究		発展数学Ⅱ		生物																							

【入学者選抜について】

入学者の選抜に当たっては次に示す3つの方法で、合格者を決定します。

一般入試 選抜方法【募集人員】320名

- 学力点と学習点を同等に取り扱う選抜 募集人員の70%程度
- 学習点を重視した選抜 学力点:学習点= 4:6 募集人員の15%程度
- 学力点を重視した選抜 学力点:学習点= 10:0 募集人員の15%程度

進路行事・啓発活動

本校では生徒一人ひとりが自分の強みや特性に気づき、興味関心のあることを広げ深めつつ、「進路を考える」ことができるよう、さまざまな機会を設けています。

①進路指導室の活用

全国の大学の資料や過去の大学入試問題だけでなく、進路を考えるためのヒントになる資料がたくさんあります。常駐の教員に相談することもできますよ。

②「合格者」と語る会

毎年、生徒達に大変好評の企画です。勉強方法やオススメの問題集への取り組み方などだけでなく、その年度合格した先輩の「生」の声を聞くことができますよ。

③大学研究室訪問

実際に行き、大学の先生や大学生と話し、自分で見ることにより、興味関心の幅が広がったり、深まったりしますよ。

④課題探究型医学プログラム・医療体験等

医療系学科を目指す生徒は、高校卒業時に「職業を選ぶ」ということになります。大学に合格できればそれでいいわけではありません。医療について高校生なりに調べて探究したり、体験したりする中で、自分の「志」を確かなものにしていきたいです。

⑤「大学説明会」等

放課後に、希望者を集めて実施されます。積極的に参加してみると、視野が広がりますよ。

講習

長期休業中の講習のほか、3週間にわたり土曜日に実施される「土曜講習」、平日の放課後と土曜日で実施される「期間講習」があります。1年生では英・数・国の3教科を中心に、学年進行にともなって理科・地歴公民・情報も実施し、実戦力を養成するための体制を整えています。

模試

全国レベルで自分の実力を確かめます。結果を細かく分析したデータをもとに、各教科の担当教員からのアドバイスやHR担任との個人面談により、進路目標を明確にしていきます。

日課表

登校	～ 8:25	昼休み	12:15～13:00
SHR	8:25～ 8:35	4校時	13:00～14:05
1校時	8:40～ 9:45	5校時	14:15～15:20
2校時	9:55～11:00	SHR	15:20～15:30
3校時	11:10～12:15		

	1年	2年	3年	模試・共通テスト対策模試・記述対策模試・大学別模試・小論文模試など、毎月1～2回のペースで実施しています。
4月	進路希望調査	課題確認テスト 進路希望調査	進路希望調査 土曜講習	
5月	進路希望調査			
6月	科目選択	文理選択 定期考査		
7月	模試 夏期講習(I・II期×4日間)		夏期講習(I・II・III期×4日間)	
8月	課題確認テスト		期間講習 進路希望調査	
9月	定期考査 土曜講習	定期考査 土曜講習	定期考査 土曜講習	
10月	進路希望調査	進路別ガイダンス 進路希望調査 期間講習	実力テスト	
11月	模試	定期考査	受験校調査 期間講習	
12月	土曜講習	土曜講習	期間講習	
1月	冬期講習(1期)4日間 課題確認テスト 模試	冬期講習(2期)4日間	共通テスト 入試本番!	
2月	定期考査	期間講習		
3月	期間講習 春期講習 4日間	期間講習		



熱中できるものがあるから、西高生活は何倍も楽しい！

女子テニス

クロース
アップ
2025

女子テニス部は、創部以来驚速が築いてきた伝統を継承し、「勝利を目指すこと」として「周囲から応援されるチーム」であること、愛される選手であること」をモットーに活動しています。全国高校選抜大会大会団体戦に3度出場。個人シングルスではここ5年で4度インターハイに出場しています。私たちと一緒にテニスで「西春」の1ページを刻みませんか。

- '22 高体連全道大会個人戦シングルス3位(全国大会出場)
- '24 高体連全道大会個人戦シングルス3位(全国大会出場)
- '25 高体連全道大会個人戦シングルス3位(全国大会出場)



テニス

- [男子]
- '22 高体連全道大会個人戦ダブルスベスト8
新人戦全道大会個人戦ダブルスベスト3
- '23 高体連全道大会個人戦ダブルスベスト16
新人戦全道大会個人戦ダブルスベスト8
- '24 高体連全道大会個人戦ダブルスベスト16
新人戦全道大会個人戦ダブルスベスト3
- '25 高体連全道大会個人戦ダブルスベスト16(2名)

ソフトテニス

- '21 高体連男子ダブルス全道大会出場
新人戦男子団体全道大会出場
(支部順位決定戦第3位)
- '22 高体連男子団体支部6位全道大会出場
団体女子ダブルス全道ベスト32
- '23 高体連女子団体支部4位全道大会出場
高体連女子ダブルス全道大会出場
高体連全道大会個人戦ベスト16
高体連全道大会個人戦ベスト64

バレーボール

- [男子]
- '22 高体連予選グループ戦敗退
- '23 高体連決勝トーナメント進出
新人大会地区第4位全道大会ベスト16
- '24 高体連決勝トーナメント進出
新人大会地区第4位全道大会ベスト16
- [女子]
- '21 高体連決勝トーナメント進出ベスト16
- '22 高体連決勝トーナメント進出
- '23 高体連決勝トーナメント進出
- '24 高体連決勝トーナメント進出
- '25 高体連決勝トーナメント進出

サッカー

- 「誰からも応援されるチーム」を目標に日々練習に励んでいます。サッカーが好きで、やる気のある人を歓迎します。一緒に喜びを分かち合おう！
- '24 高校サッカー選手権大会札幌地区予選Dブロック優勝
高校サッカー選手権大会北海道大会ベスト16
 - '25 高円宮杯U-18札幌ブロックリーグ3部
高校サッカー春季大会Bブロック優勝
高体連札幌支部予選ベスト16

バスケットボール

- [男子]
- '24 札幌地区春季大会ベスト16
高体連札幌支部予選2回戦敗退
選手権大会2回戦敗退
高体連新人札幌支部予選決勝トーナメント進出
- '25 札幌地区春季大会予選リーグ敗退
- [女子]
- '24 春季大会決勝トーナメント進出ベスト16
高体連札幌支部予選1回戦敗退
選手権大会ベスト16
新人戦決勝トーナメント進出ベスト16
- '25 春季大会決勝トーナメント進出2回戦敗退
高体連札幌支部予選ベスト16

ハンドボール

ハンドボールは走・投・跳を必要とする競技ですがとてもやりがいのあるスポーツです。現在の部員、男子90%・女子80%が素人集団です。心・技・体を「チーム・西高」で鍛え、充実した高校生活を送りましょう。

- [男子] '16 全国大会出場
- [女子] '23 全道大会準優勝

バドミントン

- [男子]
- '23 春季団体戦西ブロック2部2位(1部昇格)
秋季団体戦決勝トーナメント10位
秋季個人戦(2部大会)個人戦ダブルス優勝
- '24 春季団体戦西ブロック2部2位(1部昇格)
春季団体戦西ブロック2部3位
- [女子]
- '22 秋季個人戦(2部大会)個人戦(準・準)ベスト8
- '23 春季団体戦西ブロック3部2位(2部昇格)
- '24 春季団体戦西ブロック3部2位(2部昇格)
- '25 春季団体戦西ブロック3部1位(2部昇格)
高体連団体・個人戦(準)ベスト16

卓球

- 「道内公立高校最強の卓球部」を合い言葉に日々の練習に励んでいます。学習と部活動の両方に頑張りたい人、もちろん初心者も大歓迎です！
- '24 国民スポーツ大会北海道予選会出場(男子2名・女子2名)
 - '25 インターハイ北海道予選会男子団体出場(ベスト16)
北海道予選会男子個人戦出場(男子1名)
北海道高等学校選抜卓球大会女子団体出場
男子個人戦シングルス出場(3名)・3位入賞
インターハイ北海道予選会男子団体出場
国民スポーツ大会北海道予選会出場(男子1名)

野球

本校HPにて、近況報告しております。是非、ご覧ください。少人数ではありますが、「文武不偏」の精神で、活動しています。高校生にしかできない野球、新しい形の高校野球と一緒に作り出ませんか？

陸上競技

毎年「全国高校総体(インターハイ)」に出場する選手を輩出することをチーム目標とし、学年関係なく明るく前向きに切磋琢磨しながら部活動に取り組んでいます。令和7年度の全道大会には男女合わせて21名出場、男女1名ずつの2名が広島インターハイの出場権を獲得しました。

- '25 全道高校陸上競技選手権大会男子三段跳4位、女子400mH4位、女子棒高3位、女子4x100mR8位
高体連札幌支部陸上競技大会
男女合わせて9名が入賞、女子リレー2種目入賞
21名が全道大会の出場権獲得

剣道

現在男子7名女子8名の合計15名で活動しています。剣道経験者もいますが、10名が西高に入學してから始め、多くは1年生で初段、2年生で二段を取得しています。剣道の理念は「剣の理法の修練による人間形成の道」です。剣道を通じてどのような人間になるかに重点を置いて稽古に励んでいます。今後も応援よろしくお願いします。

- '24 新人戦全道大会女子団体・個人出場
- '25 高体連全道大会女子個人ベスト8

弓道

- '21 高体連支部大会男子個人5位・8位全道大会出場
新人戦北海道大会男子個人決勝進出
- '23 春季支部大会男子団体8位
- '24 高体連支部大会女子個人8位全道大会出場
新人戦北海道大会男子個人決勝進出
新人戦北海道大会男子個人6位全道大会出場
新人戦北海道大会男子団体4位(決勝進出)
新人戦北海道大会男子個人決勝進出
高体連支部大会男子団体8位

山岳

- '12 マレーシアのキナバル山(4095m)へ遠征
- '14~'16 全道登山選手権大会参加(男女とも)
- '19 全道登山選手権大会参加(男女とも)
- '17 駒形山(新潟)
- '18 駒形山(新潟)
- '19 渡島駒形山
- '24 大雪山山岳



クロース
アップ
2025

美術



私たち美術部は、油絵、水彩、アクリル、染織、デザイン、立体など、各自の興味関心に合った個人制作のほか、学校祭の垂れ幕制作や札幌市地下歩行空間でのライブペインティングで大きな作品を部員みんなで協力して制作します。また、3月には札幌文化芸術交流センターで書道部と合同の作品展を企画・運営し、広く校外へ作品を発表しています。様々な制作や活動を通して「自分の好き」を伝えましょう！

- '24 高文連全道優秀賞受賞1名、全道入選3名、U21道展優秀賞受賞4名、奨励賞6名、入選1名
サッポロアートスペーススクールアートライブ参加
西高展(札幌文化芸術交流センター-SCARTS)

生徒会執行委員会

西高の伝統である運動会や西高祭などの企画・運営を行っています。本校の校訓「自由・自律・創智・創造」を生徒が実践できるような行事を企画し、準備においてもこの校訓が実践できるように活動しています。

放送局

- 朝・昼の校内放送や各種学校行事での放送業務、NHKコンテストや高文連等の大会にも参加しています。
- '23 Nコン全道大会 創作ラジオドラマ部門全国優勝
ラジオドキュメント部門制作奨励賞
朗読部門出場
高文連全道大会 オーディオメッセージ部門第3位
Nコン全道大会 創作テレビドラマ部門制作奨励賞
ラジオドキュメント部門出場
高文連全道大会 ビデオメッセージ部門出場
オーディオメッセージ部門出場
アナウンス・朗読部門出場
 - '25 Nコン全道大会 ラジオドキュメント部門全国優勝
テレビドキュメント部門優秀賞(第3位)
アナウンス部門出場
Nコン全道大会 朗読部門奨励賞
ラジオドラマ部門・研究発表部門出場
Nコン地区大会 総合賞(最優秀賞)

図書局

図書の貸出・返却業務はもちろんのこと、図書の展示方法の工夫、図書情報「Our Library」の編集・発行、西高祭伝統の古本市開催などを行っています。

- 令和6年度高文連石狩支部図書局(委員会)研究大会参加

新聞局

「札幌西高新聞」を編集・発行します。北海道で初めて高校生新聞の総刷版を発行した、歴史と伝統のある新聞局です。生徒の「知る権利」を代行して報道し、学校の歴史と生徒の活動を記録し、学校をよりよくするための問題提起や提案を心がけています。

- '24 全道高等学校新聞研究大会(胆振)参加

マンガ・イラスト

主な活動は校内での部誌の配布(年5回)や展示です。冊子などの挿絵の依頼にも応えています。

- '22 全国高等学校漫画選手権大会(まんが甲子園)本選大会出場(高知県)

演劇

- Breaking!!をモットーに活動しており、季節に合わせた定期公演も行っています。
- '22 「ごっこ」石狩支部大会優良賞、創作脚本奨励賞
 - '23 「片道切符のマイレイン」、石狩支部大会優良賞、創作脚本奨励賞、舞台技術賞
 - '24 「誰さかれ」、石狩支部大会優良賞、舞台技術賞、全道大会出場(朗読委員)

茶華道

茶道では、講師の先生の指導のもと、お点前のお稽古をしています。西高祭のお茶会は毎年行列ができる人気ぶりです。本格的なお茶室も一見の価値あり。卒業までには数千家の初級者の許状がいただけます。華道では、治政のいけ花を講師の先生から教わっていただきます。月に数回、季節を感じ、心を花に託して表現する楽しさを味わいます。希望者はお免状を取得することもできます。茶道、華道のいずれかまたは両方のお稽古を経験できます。

書道

高文連石狩支部大会・全道大会と全道学校書道展、北海道学生書道展覧会の三つの書道展に出品する書道作品の制作を中心に活動しています。

- '20 高文連祭高知大会(Web)参加

文芸

- 「言葉をつむぐ、言葉でつなぐ」そんな活動をしています。
- '20 こうち館文芸出場
 - '21 わかやま文芸出場
 - '22 とうきょう文芸出場
 - '23 かごしま文芸出場
 - '24 ぎふ文芸出場
- 俳句甲子園、全道大会、北海道・東北大会に出場しています！

科学

- それぞれが研究テーマを自分で決めて活動しており、扱うテーマは理科全般の各分野にまたがっています。自然科学に興味があればどんなテーマでも歓迎します。全道大会へも出場しています。
- '18 第42回高文連全道大会(信州松本2018)出場
 - '19 日本化学会北海道支部奨励賞
 - '22 第18回日本物理学会Jセッション(全道大会)出場

囲碁・将棋

現在の西高囲碁・将棋部は全国大会に4年連続出場しており、活気に溢れています。AIや書籍などが揃った環境で戦えることができます。女子部員や初心者もいるのでどんな人でも大々大歓迎！自由なまでに第二の勝負場を目指しませんか？

- '24 全道将棋選手権大会(札幌)男子団体準優勝
全道高等学校将棋選手権大会(岐阜)準優勝
- '25 全道将棋選手権大会(札幌)男子団体準優勝
全道高等学校将棋選手権大会(香川)出場

軽音楽

西高祭での演奏や雑居会館などでライブ活動・クリニックを行うほか、各種大会にも参加し音楽に成長を伸ばしています。

- '24 第9回全道高等学校軽音楽大会
コピエ部門準グランプリ
- '25 第10回全道高等学校軽音楽大会
コピエ部門準グランプリ、オリジナル部門準グランプリ
総合グランプリ(オリジナル部門)出場(バンド)
第12回全道高等学校軽音楽コンテスト(埼玉)出場(オリジナル部門)

オーケストラ

北海道で最も歴史が古く、また珍しい部活動です。高校からオーケストラを始め、卒業後も全国のオーケストラ団体で中心となって活動している卒業生を多く輩出しています。8月の定期演奏会(2025年はKitarale)にて、高文連演奏会(2025年は全道大会へ推薦)を中心に、地域ふれあいコンサートやアンサンブルコンテストなど幅広く演奏活動を行っています。

ダンス同好会

観客と演者どちらも楽しめるパフォーマンスを目指し、雨にも風にも曇りにも負けず、部員一人ひとりが活動しています。平日は週1回ペース、西高祭などのイベントの前は毎日ハードに練習しています。例年、新人入部歓迎会のステージ発表や西高祭のエンディングステージ発表・有志発表に出演、また声をかけていただいた校外のイベントなどでパフォーマンスを披露しています。

邦楽

- 等、三味線、尺八などの和楽器があり、主に華を演奏するのが活動の中心です。週3回練習会を設け、大会や発表会に向けて練習しています。楽器も部で用意していますので安心して入部できます！
- '25 第59回全道高等学校音楽発表大会出場

何事も「やれるだけやる」それが西高生

新入生歓迎会

生徒会執行委員会や部活動の先輩が、ユニークな企画で盛り上げます。



April

入学式



高体連・高野連大会

大会に備え、ゴールデンウィークに練習試合や合宿を行う部活動も。



May

運動会

クラスで初めての大きな行事。楽しい種目がたくさん!



▲お弁当スペシャル



June

定期考査I

年4回の定期試験。「やるときはやる」の西高実行精神をまずここで発揮しよう。

西高祭

パワーがみなぎるビッグイベント。楽しむときは思いっきり楽しむのが西高流。



July

September

定期考査II



August

体育大会



前期の最後を締めくくると大会。部活動を引退した3年生も久しぶりに燃えます。

October

炊事遠足

工夫を凝らした様々なメニューが登場!



November

定期考査III



見学旅行(2年)

仲間と過ごす3泊4日の旅。忘れられない思い出になるはず。

December

大学入学共通テスト(3年)

いよいよ受験がスタート。「西高生は本番に強い」と定評あり!



March

定期考査IV

卒業式

式が終わる直前にかかる。卒業生の「ちょっと待った!」コールも恒例。優れた生徒には「普波賞」。笑いあり涙ありの卒業式。



西美展

美術部と書道部による年に1度の校外展。



海外研修

長期休業中には海外研修を実施。アイルランドでホームステイやプレゼンテーション。



授業の発表も行われます。

アトバ 校舎中央のアトリウムではハロウィンやクリスマスに各部活動によるパフォーマンス(通称「アトバ」)が行われます。



